

科目名	日常生活援助技術Ⅲ				
担当講師名	於本 愛子	所属・役職	主任看護教員	資格・免許	看護師
担当講師名	野辺地 裕子	所属・役職	看護教員	資格・免許	看護師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年前期
講義の概要	<p>さまざまな健康状態にある対象が、安全・安楽に日常生活を過ごすための基本的援助技術を理論的裏づけに基づいて実践できる能力を養う。</p> <p>演習ではロールプレイングにより看護技術を身につけるとともに患者役をすることにより援助を受ける患者理解を深めることを目指す。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活と排泄の意義について理解できる。</li> <li>・基本的な技術を習得できる。</li> </ul>				
講義回数	講義内容				
1～6	<p>1. 食生活</p> <p>「食べる」とは</p> <p>「食べる」に関わる看護のために必要な情報とアセスメント</p> <p>食事援助における看護師の役割</p> <p>①食事介助</p> <p>②手浴</p> <p>③口腔ケア</p>				講義・演習
7～15	<p>2. 排泄</p> <p>「排泄する」とは</p> <p>「排泄する」に関わる看護に必要な情報とアセスメント</p> <p>排泄援助における看護師の役割</p> <p>①陰部洗浄 ②導尿 ③浣腸 ④おむつ交換</p>				講義・演習
教科書等	<p>「基礎看護技術Ⅱ」 医学書院</p> <p>適宜、資料配布</p>				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題、試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点					
特記事項	演習時に使用するスプーン・歯ブラシ・コップは個人のものを使用する				